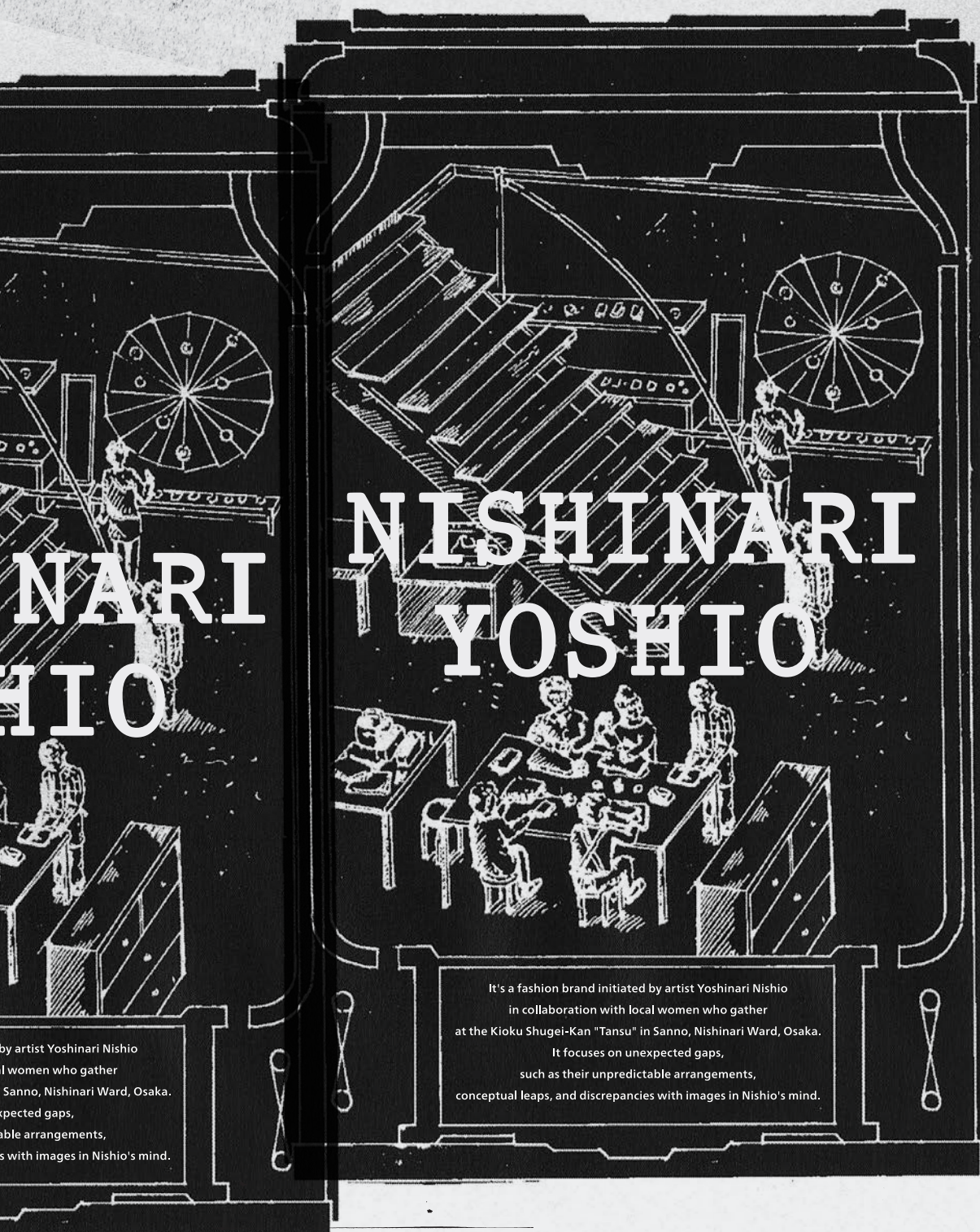


NISHINARI YOSHIO

NEW COLLECTION

EXHIBITIONS & TALKS



NARI
HIO

NISHINARI
YOSHIO

NI

by artist Yoshinari Nishio
I women who gather
Sanno, Nishinari Ward, Osaka.
pected gaps,
able arrangements,
s with images in Nishio's mind.

It's a fashion brand initiated by artist Yoshinari Nishio
in collaboration with local women who gather
at the Kioku Shugei-Kan "Tansu" in Sanno, Nishinari Ward, Osaka.
It focuses on unexpected gaps,
such as their unpredictable arrangements,
conceptual leaps, and discrepancies with images in Nishio's mind.

enoco

2018.02.24 Sat - 03.11 Sun

tansu

2018.02.24 Sat - 03.25 Sun

NISHINARI YOSHIO

「NISHINARI YOSHIO」は、美術家・西尾美也が、地域の女性たちとの共同制作により立ち上げた西成発のファッションブランドです。

装いの行為とコミュニケーションの関係性に着目し、様々な人々との協働による表現活動を探求してきた西尾が、西成区山王にあるkioku手芸館「たんす」に集まる地域の女性たちと共に、約一年かけて行った服づくりのワークショップを経て「NISHINARI YOSHIO」のコンセプトが立ち上がりました。地域の女性たちによる予想を裏切るアレンジや発想の飛躍、西尾が考えるイメージとの齟齬など、予期せぬズレがコンセプトの一つになっています。

大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco]では、西成を舞台に撮影された第一弾コレクションのファッション写真を展示、kioku手芸館「たんす」では、2FにSHOPをオープンし、服の展示・販売を予定しています。どうぞお越してください。

「NISHINARI YOSHIO」ができるまでのワークショップ

週に1回オープンする「たんす」にて、2016年秋から西尾によるワークショップが実施されています。コラボレーターである地域の女性たちの服づくりに対する固定概念を崩すことから始まったワークショップでは、西尾が過去に手掛けたプロジェクトにおける服づくりをベースにお題が出され、女性たちそれぞれが考え、創作を行ってきました。アーティストのコンセプトと作り手となる地域の女性たちが出会うことで起こる「ズレ」や「齟齬」や「バグリ」を積極的に取り入れることで、「NISHINARI YOSHIO」という新しいファッションブランドの構想にいたりしました。

第一弾コレクションは、地域の女性たち（作り手）のメンバーそれぞれが選んだ身近な知人をモデルに、彼・彼女らへの思いやりがデザインとして変換されたワークジャケット（作業着）がプロトタイプとなっています。



photo:松下千尋



photo:草本利枝



EXHIBITIONS

展覧会

会場1 大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco]1F

2018年2月24日(土)～3月11日(日) 月休館
11:00-19:00 入場料 | 無料

会場2 kioku手芸館「たんす」

2018年2月24日(土)～3月25日(日) 月～水休館
13:00-19:00 入場料 | 無料
※3/21(水・祝)はオープンしています。

トーク申込方法

名前・参加人数・電話番号を明記のうえ、メールにてお申し込みください。
(info@breakerproject.net)

TALKS

アーティスト・トーク

本展作家・西尾美也と2人のゲストをお迎えし、オルタナティブなファッションとしての「NISHINARI YOSHIO」、その独自の制作過程や社会的なインパクトについて分析します。

トーク1 3月3日(土) 19:00-21:00

ゲスト：竹内大悟 (SHITURAE、NISHINARI YOSHIO ブランディング・ドラマトウルク)

トーク2 3月10日(土) 19:00-21:00

ゲスト：毛利嘉孝 (東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 教授)

会場：江之子島文化芸術創造センター[enoco]1F

参加費：500円(要申込)

西尾美也 | にしおよしなり

1982年、奈良県生まれ。同県在住。2011年、東京藝術大学大学院博士後期課程修了。文化庁芸術家在外研修員(ケニア共和国ナイロビ)などを経て、現在、奈良県立大学地域創造学部専任講師。装いの行為とコミュニケーションの関係性に着目し、市民や学生との協働によるプロジェクトを国内外で展開。アフリカと日本をつなぐアートプロジェクトの企画・運営のほか、ファッションブランド「FORM ON WORDS」も手がける。近年の主な個展／グループ展に、2017年「纏わり着く」ARTZONE(京都)、「ソーシャリー・エンゲイジド・アート 社会を動かすアートの新潮流」3331 Arts Chiyoda(東京)、2016年「あいちトリエンナーレ2016」愛知芸術文化センター(愛知)、「さいたまトリエンナーレ2016」旧埼玉県立民俗文化センター(埼玉)など。 <http://yoshinarinishio.net/>

Breaker Project

大阪市が推進する文化事業として、2003年より始動。浪速区・新世界からスタートし、西成区(山王/今宮)へもエリアを広げながら継続して活動する地域密着型のアートプロジェクトです。独自の表現手段を開拓するアーティストとともに、まちの中に創造の現場を生み出し、地域の人々と様々な関わりをつくりながら、「芸術と社会の有効な関係」を再構築していくものです。
<http://breakerproject.net/>

NISHINARI YOSHIO

アーティスト：西尾美也 ブランディング・ドラマトウルク：竹内大悟
グラフィックデザイン：前田健治 会場構成：NO ARCHITECTS 施工協力：株式会社POS建築観察設計研究所
構成メンバー：草田武子/須藤よし子/塚本きみ子/中田久江/松本香壽子/宮田君代 (2018年2月現在)

お問い合わせ

ブレーカープロジェクト事務局

☎ Tel: 070-5046-8667 ✉ E-mail: info@breakerproject.net 🌐 URL: <http://breakerproject.net/>

主催：ブレーカープロジェクト実行委員会 共催(会場1)：大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco]

助成：一般財団法人地域創造、公益財団法人福武財団、公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

協力：山王連合振興町会/飛田地区商店会連合/社会福祉法人山王みどり会/元鈴木タンス店 ほか作品制作に協力いただいた皆様(順不同)

ディレクター：雨森 信

事務局：松尾真由子/高岩みのり/室谷智子

たんすコンシェルジュ：松田 薫

kioku手芸館「たんす」

元タンス店を改装し、2012年にオープンした創造活動拠点。美術家・呉夏枝と取り組んだワークショップのプロセスから派生して生まれたスペース。2014年からは、美術家・藪内美佐子を迎え、「つくる」ことを軸に約2年にわたるプロジェクトを展開。これまでの活動を経て、地域の女性たちの居場所へと成長してきた「たんす」では、アーティストと地域の人々が出会う場、新たな創造活動が生まれる場として、継続して活動に取り組んでいます。

会場1 江之子島文化芸術創造センター[enoco]



住所：大阪市西区江之子島2-1-34

アクセス：地下鉄千日前/中央線「阿波座駅」

⑧番出口より西へ約150m

会場2 kioku手芸館「たんす」



住所：大阪市西成区山王1-11-5

アクセス：地下鉄御堂筋/堺筋線「動物園前駅」

②番出口より徒歩5分

公益財団法人福武財団

